

少子化対策、若者定住に関するアンケート調査 報告書

(20～22 歳アンケート)

平成27年6月
栗山町若者定住推進室

目次

I. 調査の概要	2
1. 調査の目的.....	2
2. 調査設計	2
3. 報告書の見方.....	2
II. アンケート結果.....	3
1. 回答者の属性.....	3
2. アンケート回答結果.....	6
3. 各設問の詳細記述内容	17
III. 調査票（アンケート）	19

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本町の人口は昭和 38 年の 24,572 人をピークに減少を続け、直近の平成 27 年 1 月 1 日現在の人口は 12,689 人で、この 10 年間で 1,836 人の減、12.6%の減少率となっている。

特に、これからのまちづくりを担う若者・子育て世代の減少が著しく、この 10 年間で 20～39 歳人口で 29.2%、年少人口で 23.0%の減少率で、将来にわたって活力ある持続可能なまちを維持していくために、若者・子育て世代の移住・定住の促進と少子化対策が喫緊の課題となっている。

このような状況を踏まえ、町内に居住している 20～22 歳の方と本町出身の 20～22 歳の方に本町への定住意向や就業希望、結婚・出産の意識などについてのアンケート調査を実施し、少子化対策や定住促進に向けた施策づくりの基礎資料として活用していくものである。

2. 調査設計

- | | | |
|-----------|--|---------|
| (1) 調査対象者 | ・町内に居住している 20～22 歳 173 名
・本町出身の 20～22 歳 68 名 | 計 241 名 |
| (2) 回答者数 | 58 名 (回収率 24.1%) | |
| (3) 調査方法 | 郵送でアンケートを配布、回収 | |
| (4) 調査項目 | ・対象者の属性
・栗山町の居住意向
・希望する進路
・結婚について
・子どもについて
・理想のライフスタイルについて
・自由記述 | |
| | ※詳細は後掲の調査票を参照 | |
| (5) 調査期間 | 平成 27 年 5 月 1 日 (金)～平成 27 年 5 月 29 日 (金) | |

3. 報告書の見方

- (1) 各項目のはじめに質問項目と共に示してある単純集計の n は、回答者数のことである。なお、無回答分は排除している。
- (2) 質問に対する回答は、1 つの場合といくつでもよい場合 (複数回答) があり、複数回答の場合、合計比は 100.0%を超えることがある。
- (3) 百分比は n を 100.0%として算出し、図表中では小数第 2 位を四捨五入し、少数第 1 位まで表示して示した。このため、百分比の合計が 100.0%に満たない、または上回る場合がある。図中、数値が表示されていないもの、回答項目に取り消し線が引いてあるものは皆無を示している。

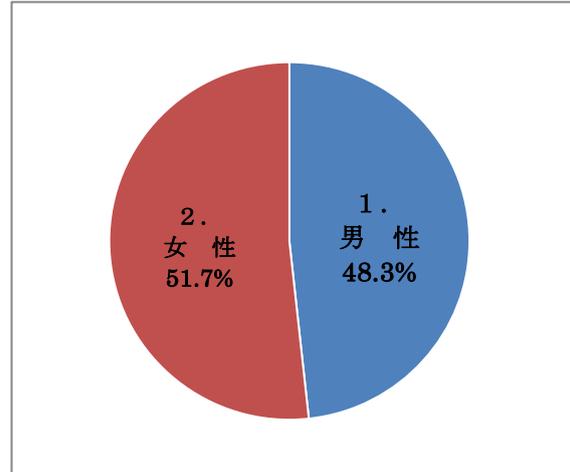
II. アンケート結果

1. 回答者の属性

問1 あなた自身について、次の各項目で、それぞれあれはまる番号に○をつけてください。

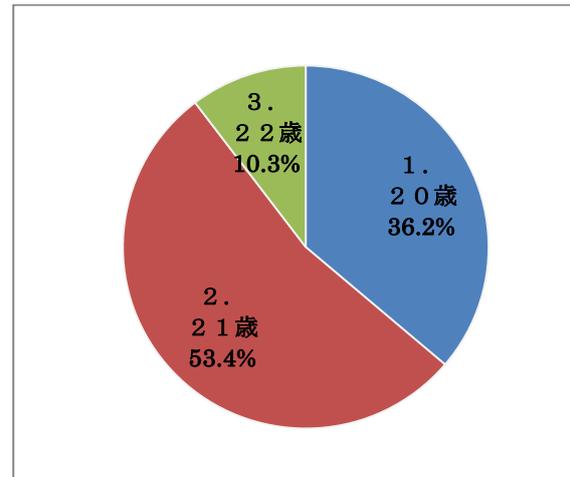
(1) 性別

選択項目	人数	構成比
1. 男性	28	48.3%
2. 女性	30	51.7%
無回答	0	
計	58	100.0%



(2) 年齢

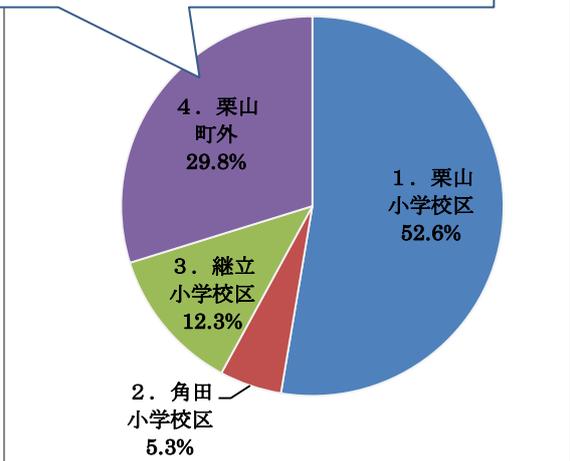
選択項目	人数	構成比
1. 20歳	21	36.2%
2. 21歳	31	53.4%
3. 22歳	6	10.3%
無回答	0	
計	58	100.0%



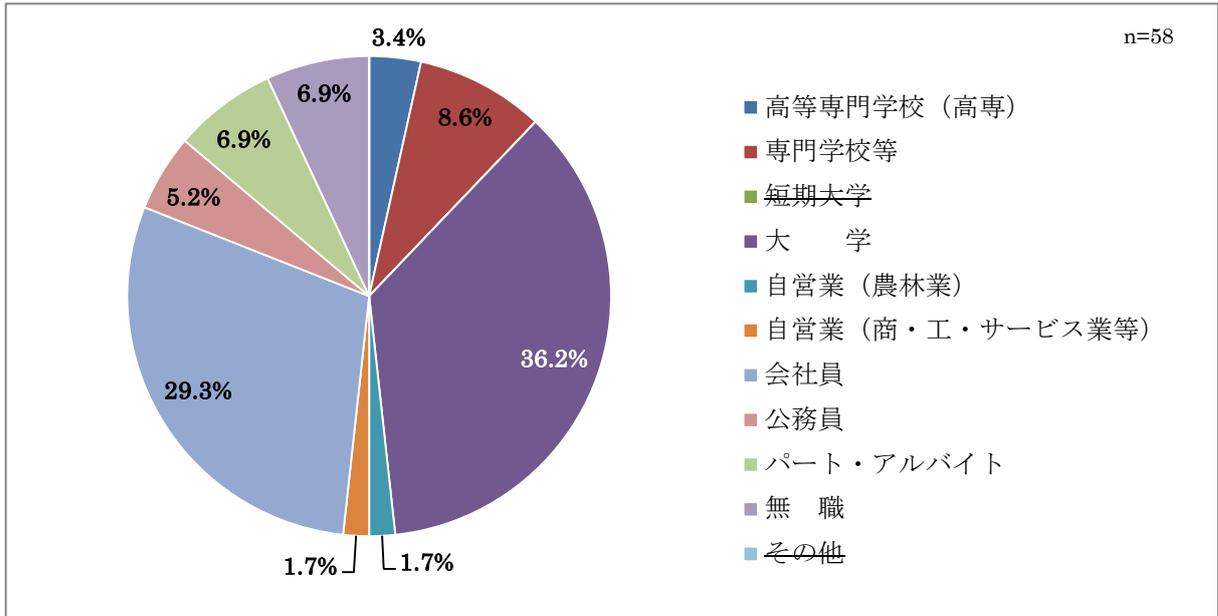
(3) 住所

選択項目	人数	構成比
1. 栗山小学校区	30	52.6%
2. 角田小学校区	3	5.3%
3. 継立小学校区	7	12.3%
4. 栗山町外	17	29.8%
無回答	1	
計	58	100.0%

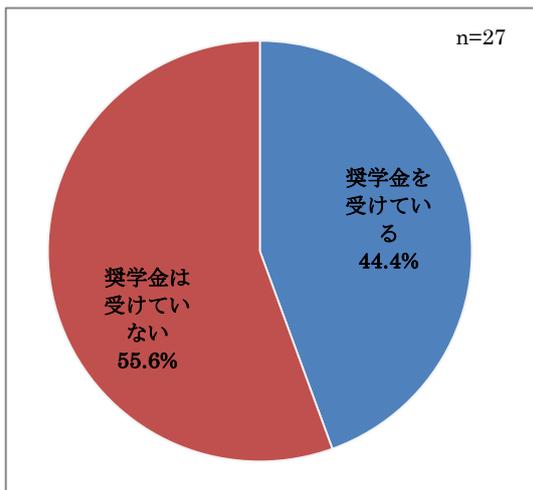
【町外の内訳】 札幌市 4 東京都 4
由仁町・長沼町・江別市・恵庭市
その他道内 3 道外 2



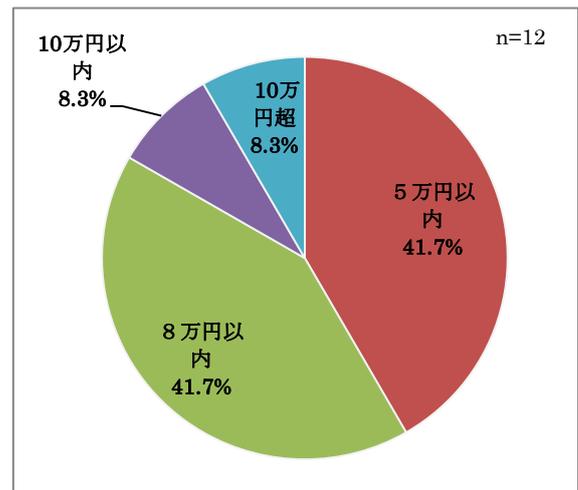
(4) 学校又は職業



(4) - 1 奨学金の受給

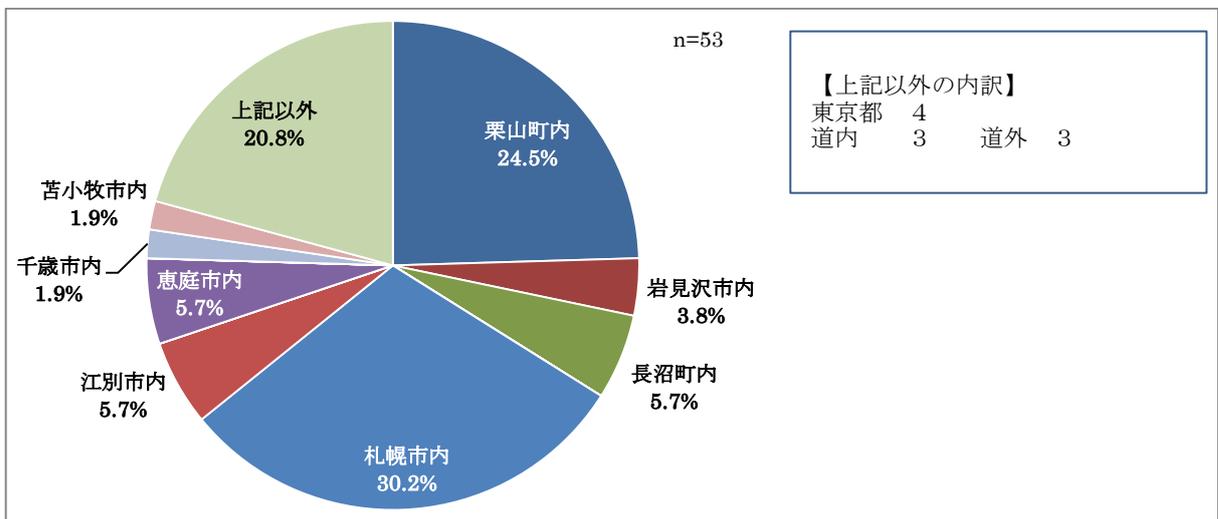


(4) - 2 1ヶ月の奨学金の額

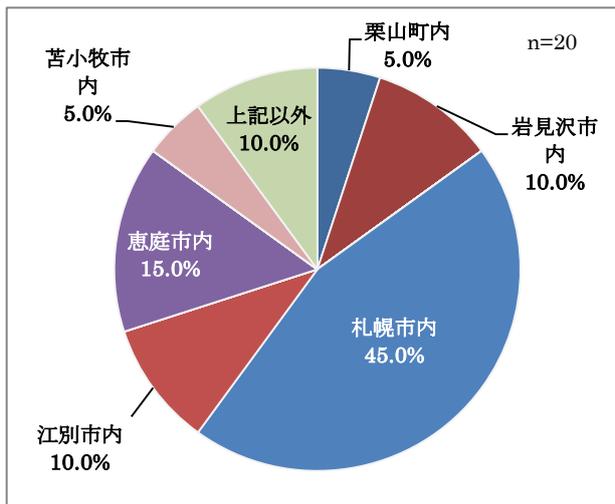


学生の45%が奨学金を受給し、そのうち半数以上が1ヶ月5万円を超える金額を受給している。

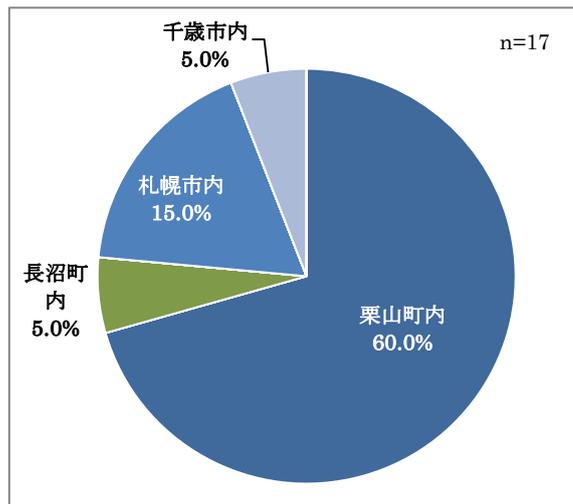
(5) 学校又は勤務先の所在地



■住所が栗山町の学生の通学先



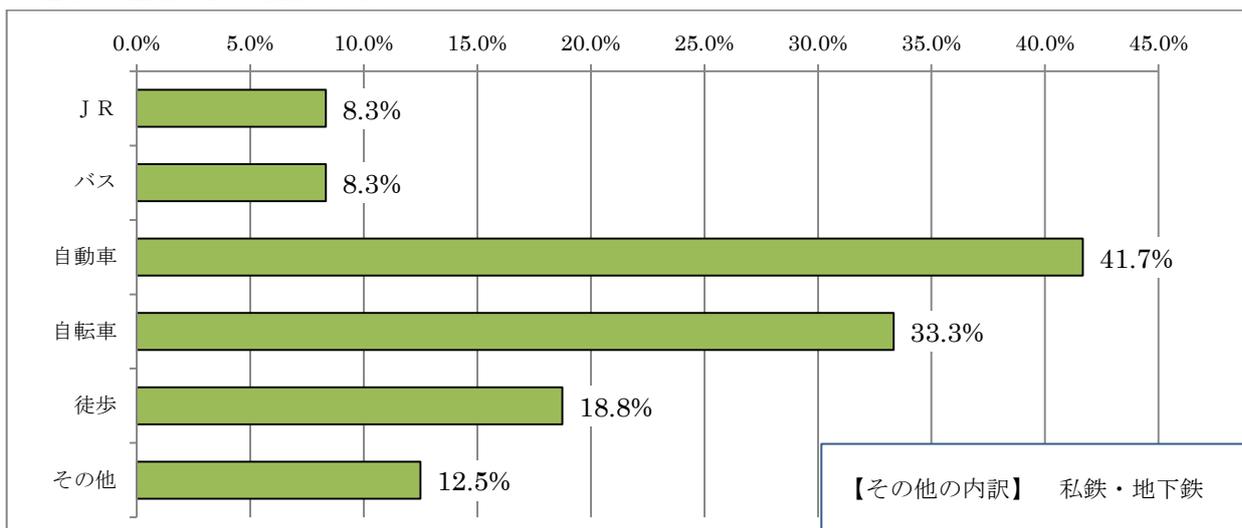
■住所が栗山町の学生以外の勤務先



本町に居住する学生の45%が札幌市へ、15%が恵庭市へ通学している。
 本町に居住する学生以外で15%が札幌市へ通勤している。

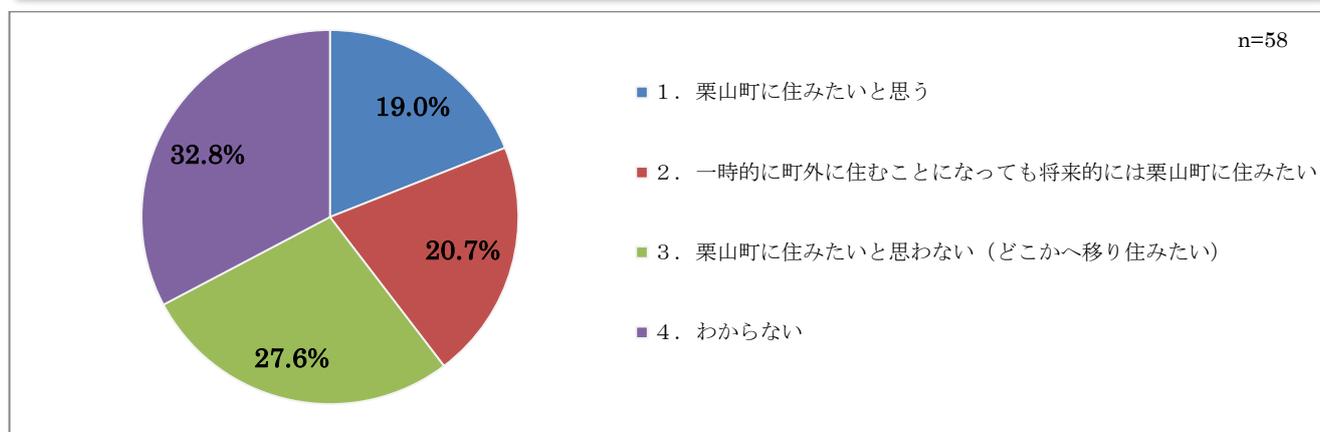
(6) 通学・通勤方法 (複数回答)

n=48



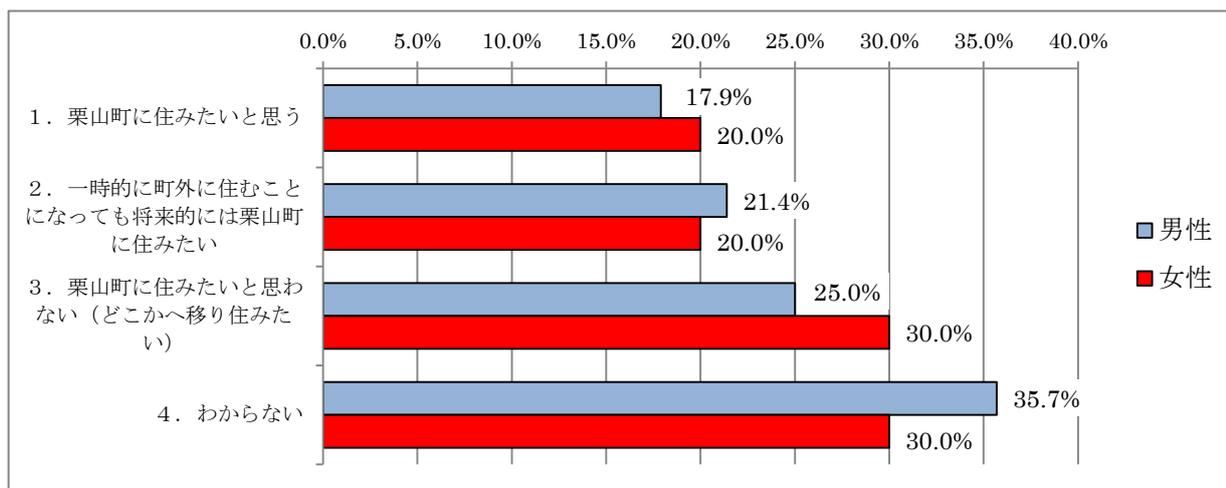
2. アンケート回答結果

問2 あなたは、「これからも栗山町に住みたい」、または「今後、栗山町に住みたい」と思いますか。現在の気持ちに最も近いものの番号を一つ選んで、番号に○をつけてください。

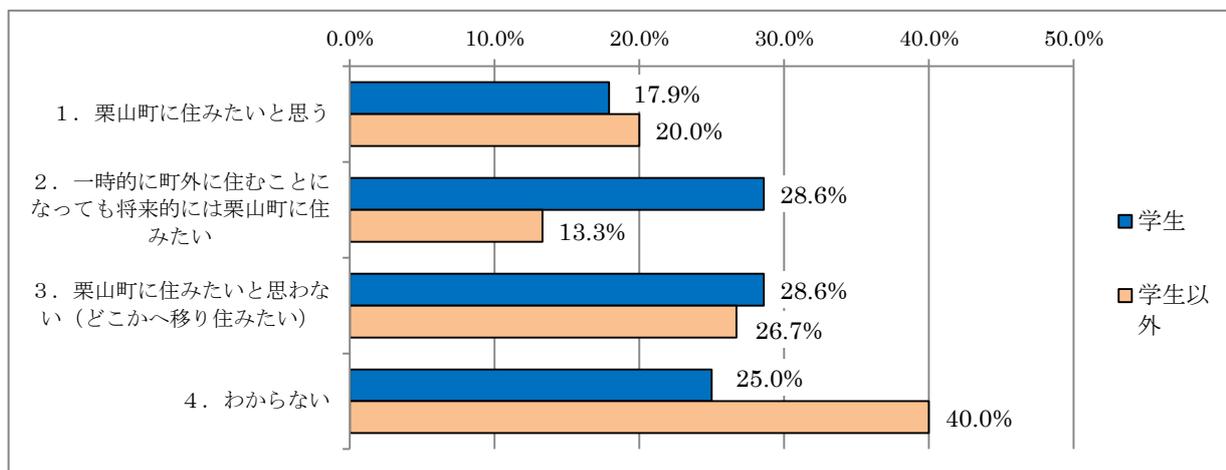


全体では、「わからない」が最も高いが、「住みたいと思う」「将来的には住みたい」とあわせて、約4割の方が本町への居留意向がある。

■学生・学生以外・男女別回答



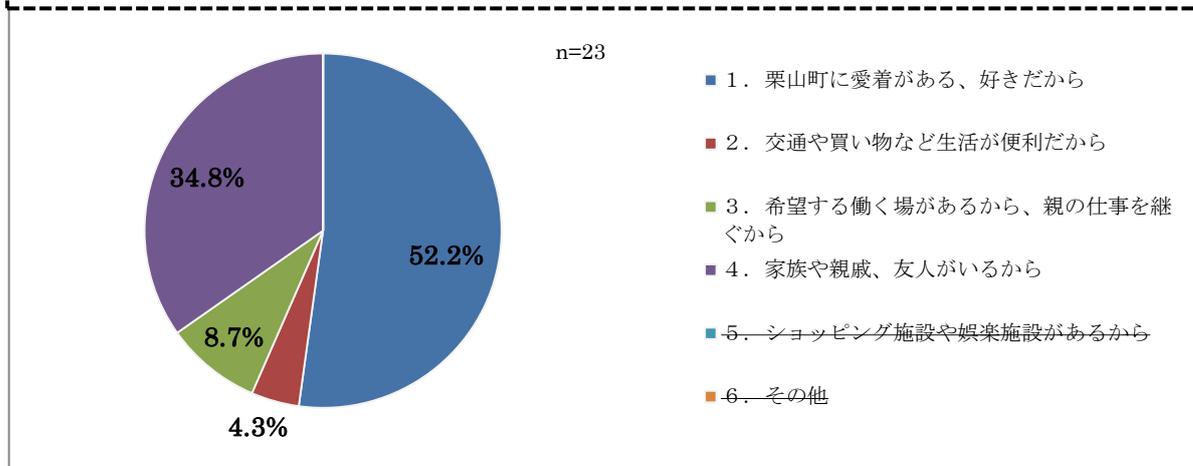
男女別の居留意向はほぼ変わらないが、「住みたいと思わない」割合が女性のほうが若干高くなっている。



学生と学生以外では、学生のほうが本町への居留意向が高い。

問2-1 問2で、1・2を選んだ方にお聞きします。

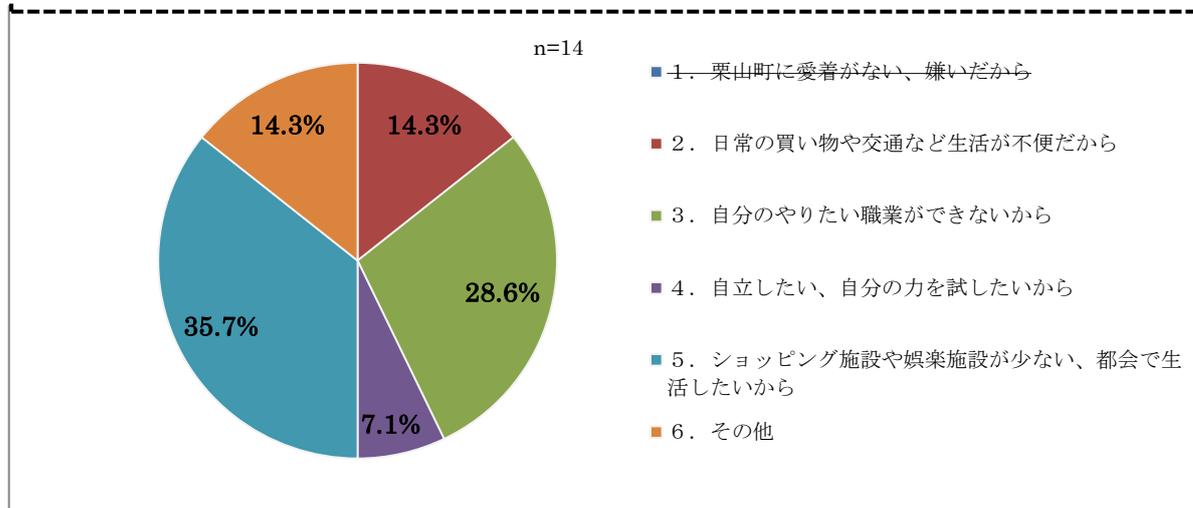
栗山町に住みたいと思う理由について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。



「愛着がある、好きだから」という回答が最も高く、次に「家族や親戚、友人がいるから」となっている。「ショッピング施設や娯楽施設があるから」という回答はなかった。

問2-2 問2で、3を選んだ方にお聞きします。

栗山町に住みたいと思わない理由について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。



「ショッピング施設や娯楽施設が少ない、都会で生活したいから」という回答が最も高く、次に「自分のやりたい職業ができないから」となっている。

「ショッピング施設や娯楽施設が少ない」と「日常の買い物や交通など生活が不便だから」という回答を合すると、50%の方が生活の利便さや快適さを都会などに求めていることがわかる。

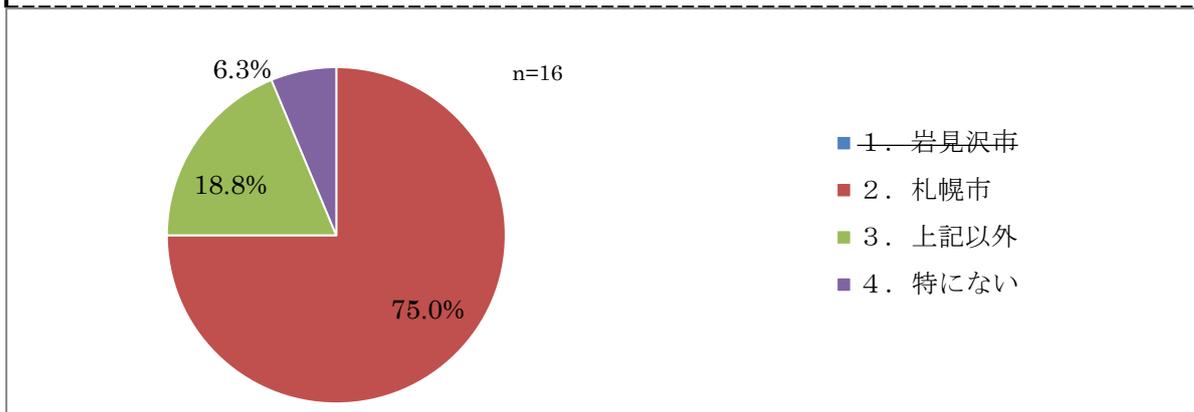
※「自分のやりたい職業ができないから」と回答している方の希望の職業が「製造業」「観光関係（レジャー・旅行会社など）」「公務員」「サービス業」となっています。

【その他】

- ・既に都会に居るから
- ・勤務先が札幌市のため通勤が大変

問2-3 問2で、3を選んだ方にお聞きします。

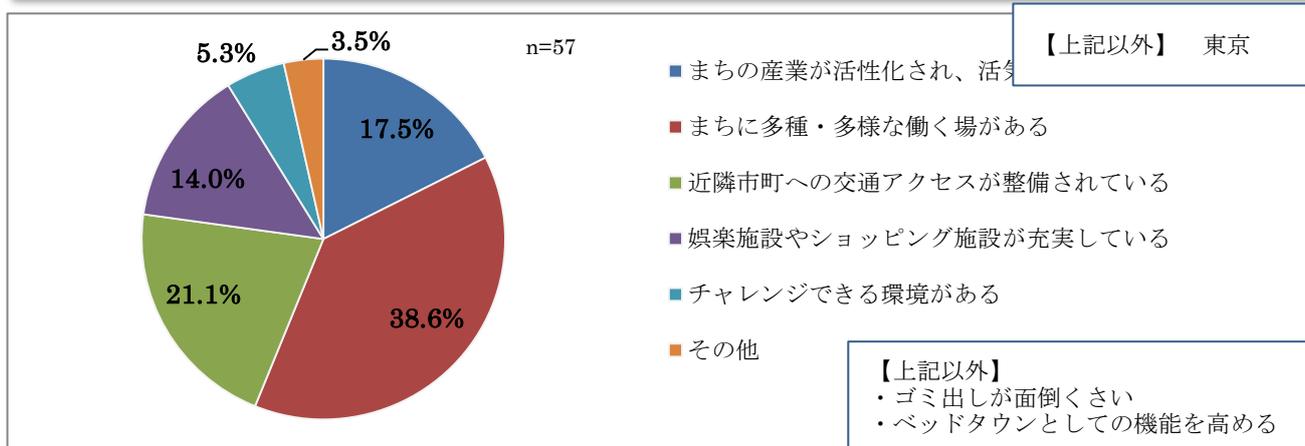
あなたが住みたいと思う地域について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。



ほとんどの方が「札幌市」を選んでいる。

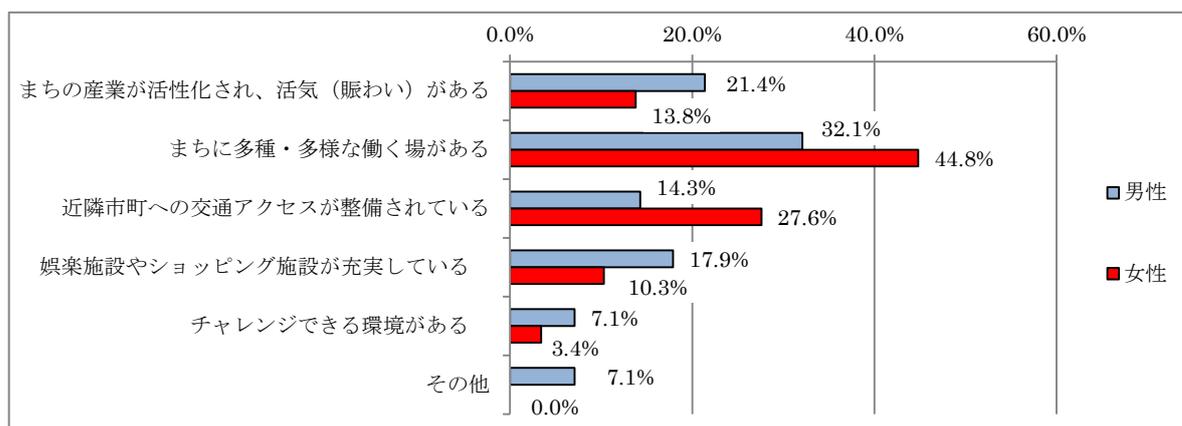
「札幌市」を選んだ回答者が希望する職業としては、「公務員」「医療、看護師」が高く25%、次いで「商店、飲食店関係」が16.7%となっている。そのほか「文化、芸術（作家・歌手など）」「理容、美容関係」「観光関係」「コンピューター、情報・通信関係」などとなっている。

問3 進学や就職で一旦栗山町を離れた方々が、将来戻ってくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。



「まちに多種・多様な働く場がある」を4割近くの方が選んでいる。次に、2割の方が「近隣市町への交通アクセスが整備されている」を選んでいる。

男女別回答

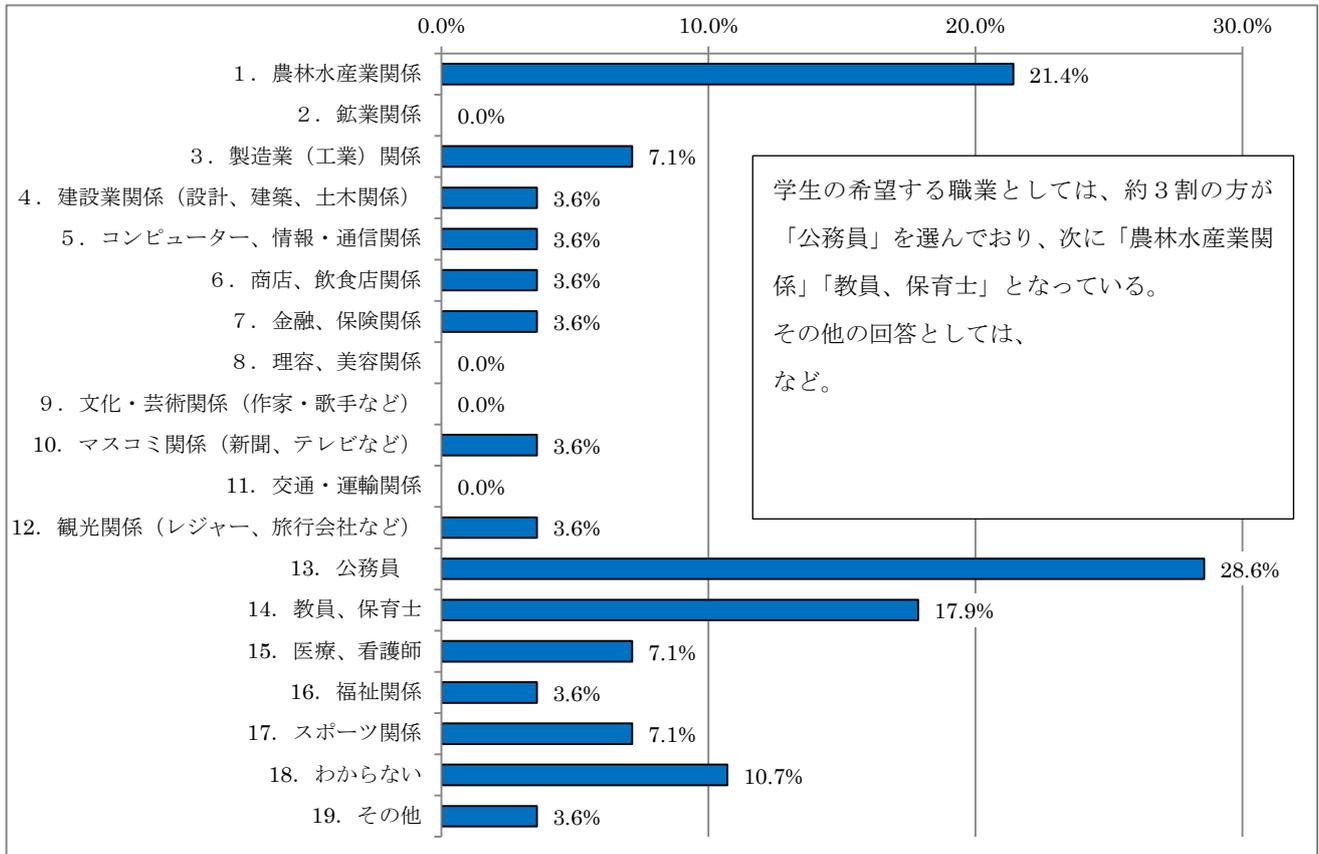


男女別では、「働く場」と「交通アクセス」において、男性より女性の割合が高くなっている。

問4 あなた将来どのような職業につきたいと考えていますか。現在、考えている職業を次から選んで、番号に○をつけてください。(複数回答可)
 ※就業している方は現在の職業を選んでください。

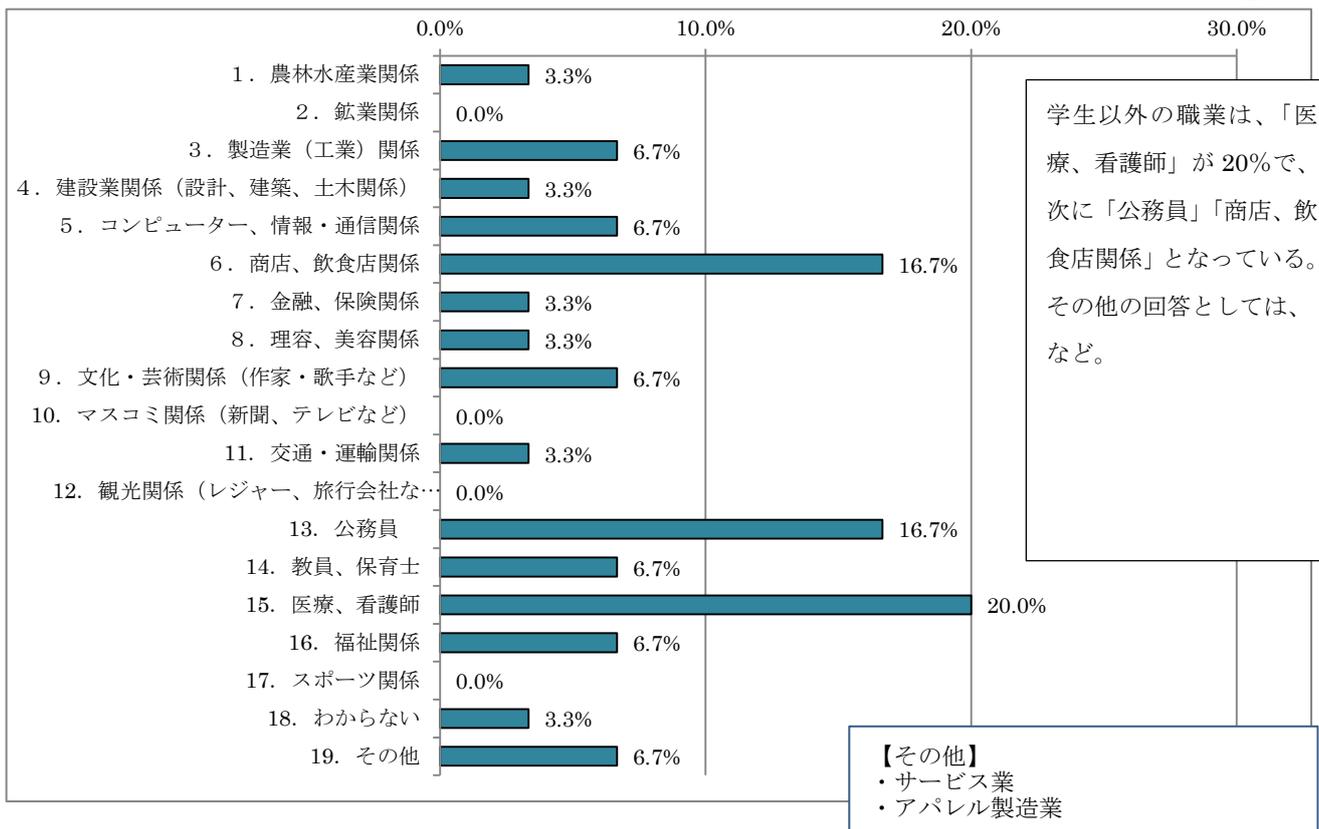
■ 学生

n=28



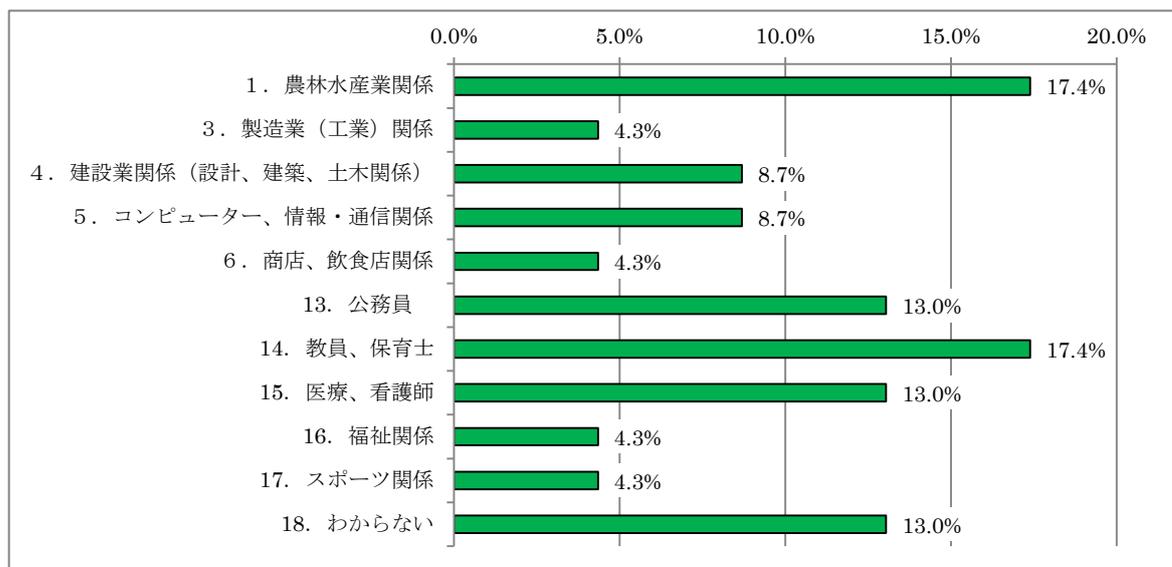
■ 学生以外

n=30

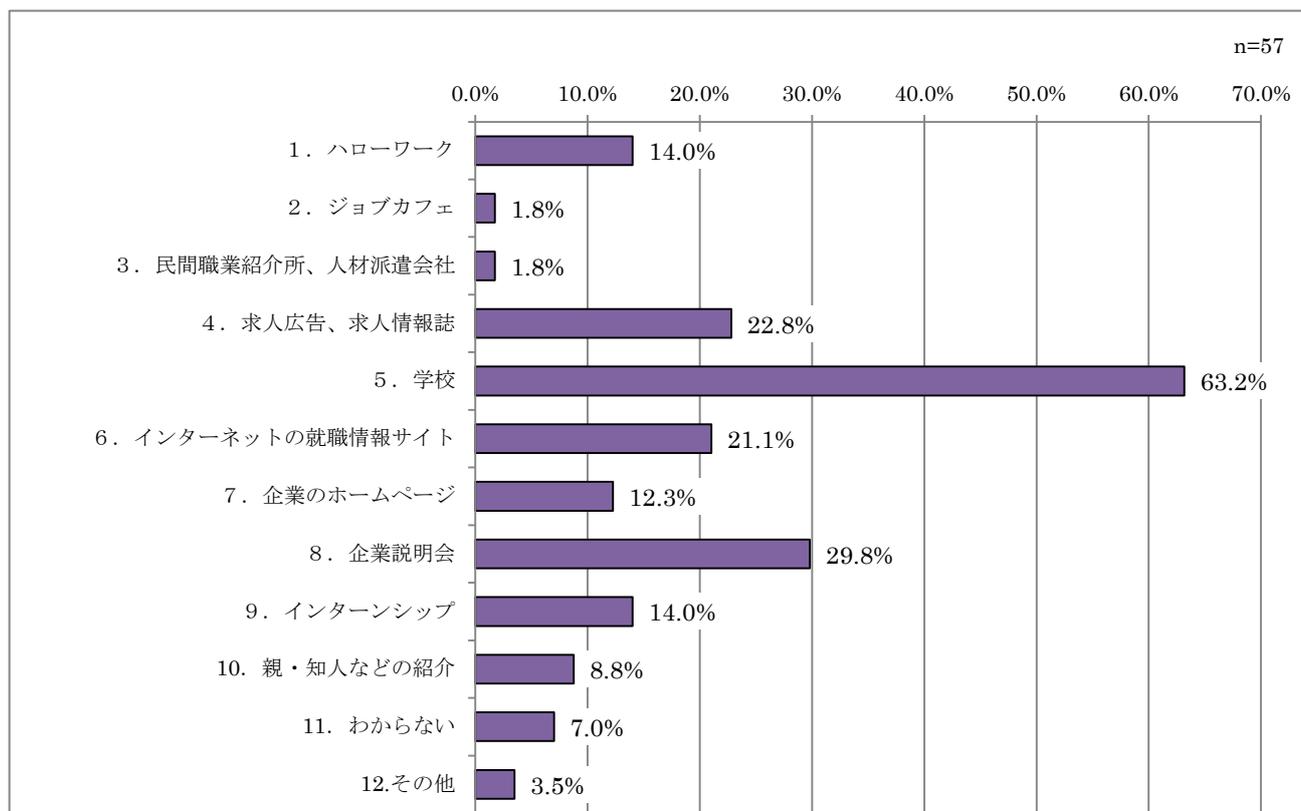


※参考 栗山町居留意向のある方の将来就きたい職業

n=23

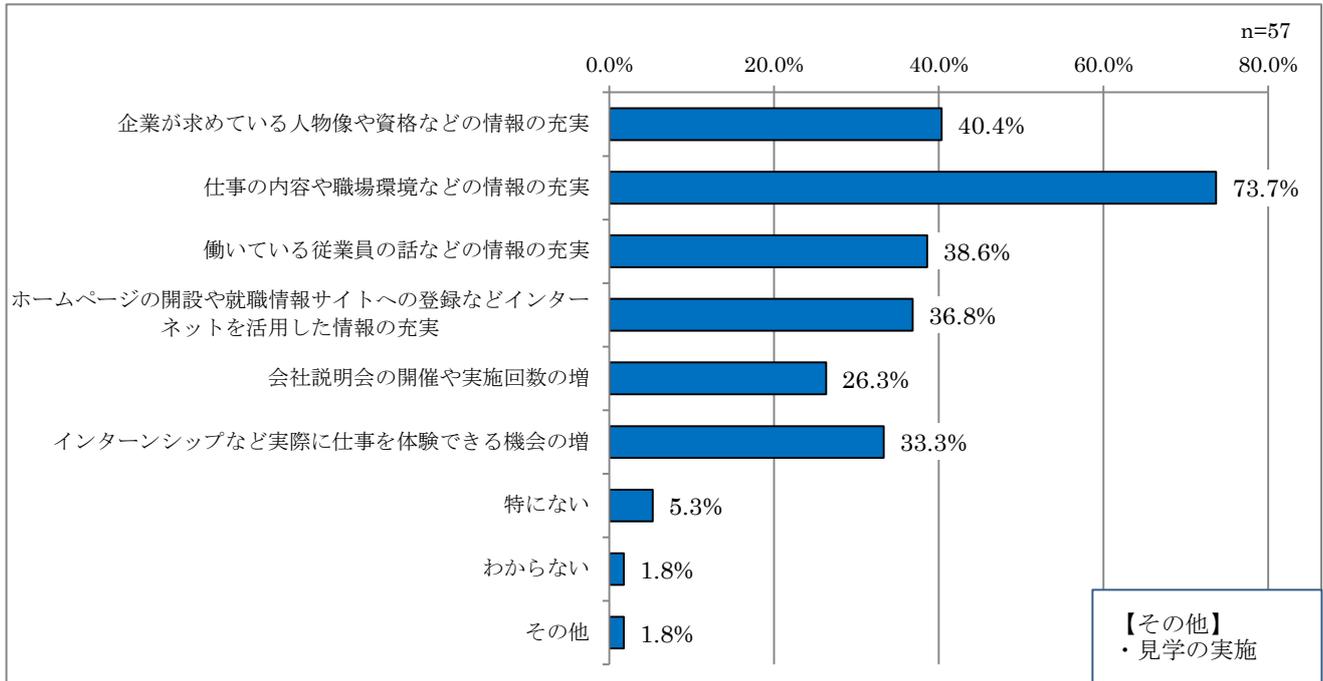


問5 あなたは希望する就職先をどうやって探しますか。(就職している方は、どうやって探しましたか) 次からあてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。



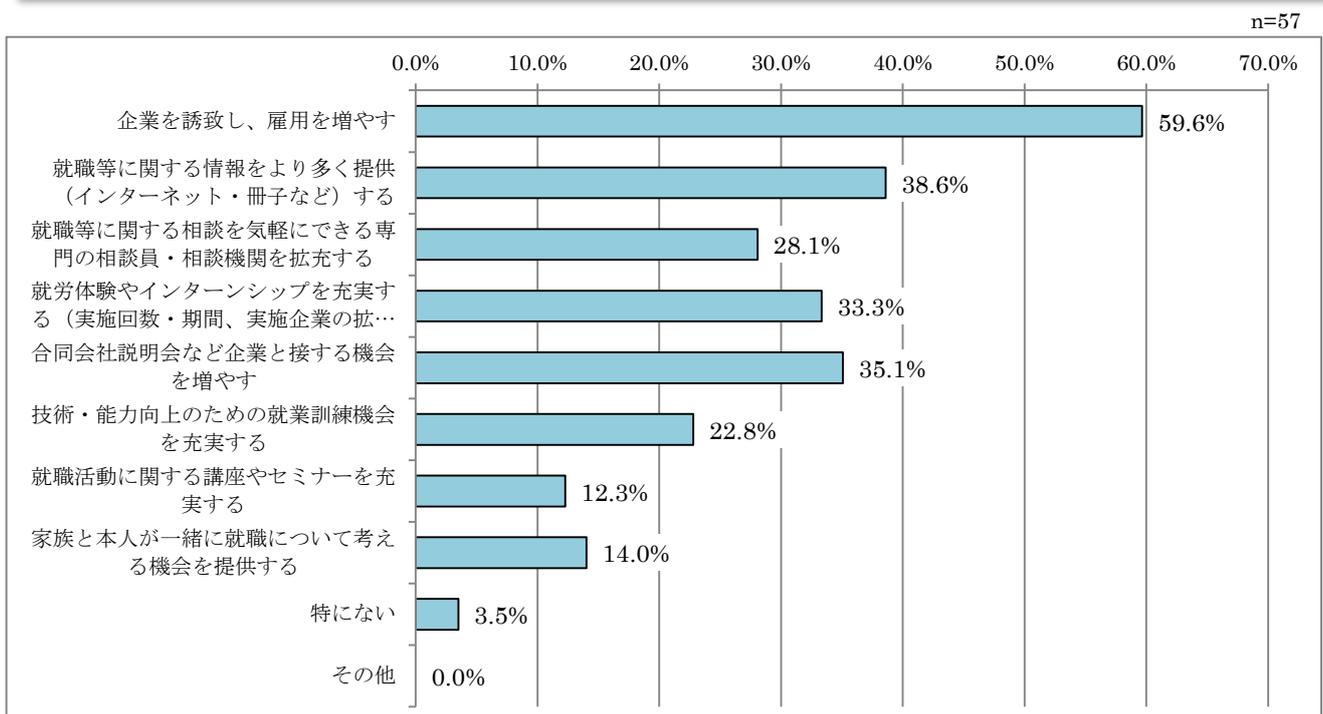
【その他】
・教育委員会ホームページ

問6 あなたは、栗山町内の企業の採用活動などで実施してほしいことがありますか。次から重要だと思うものを三つまで選んで、番号に○をつけてください。(すでに就職している方も過去の就職活動で感じたことやこれから必要だと感じていることなどをお答えください)

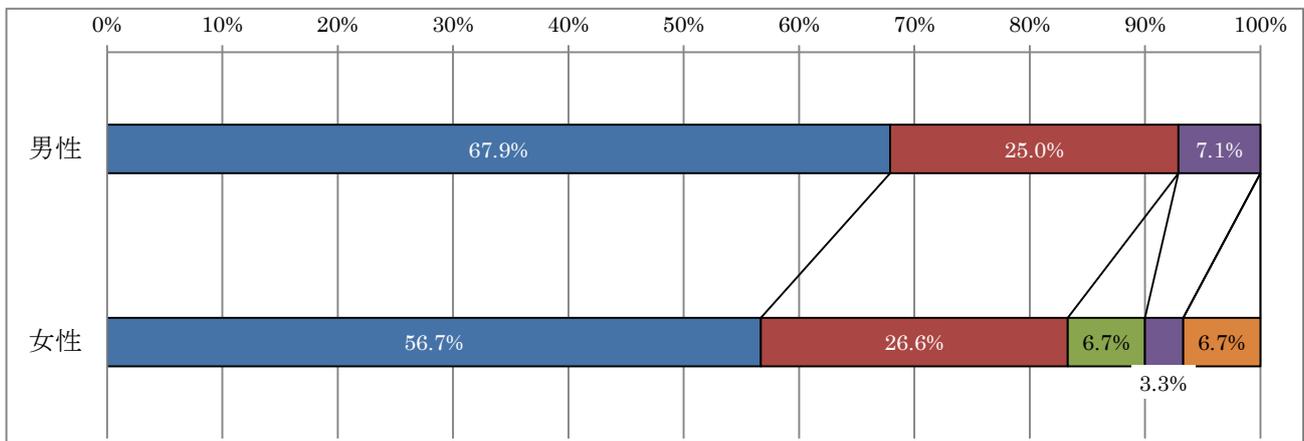
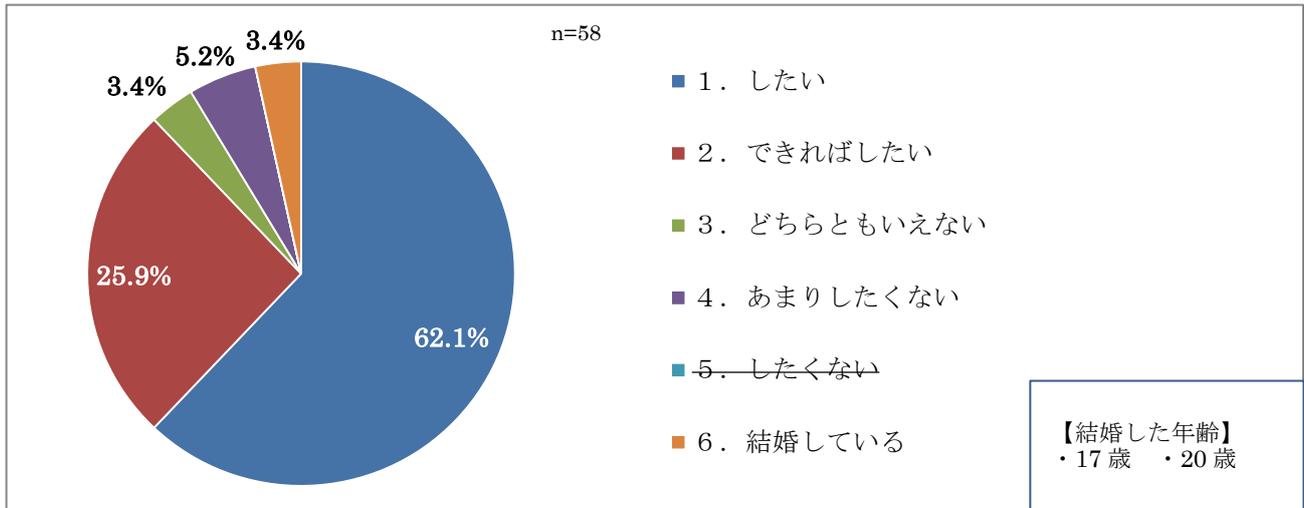


「仕事の内容や職場環境などの情報の充実」という回答が最も高い。

問7 栗山町内に就職しやすいように行政等に希望することは何ですか。次から重要だと思うものを三つまで選んで、番号に○をつけてください。(すでに就職している方も過去の就職活動で感じたことやこれから必要だと感じていることなどをお答えください)

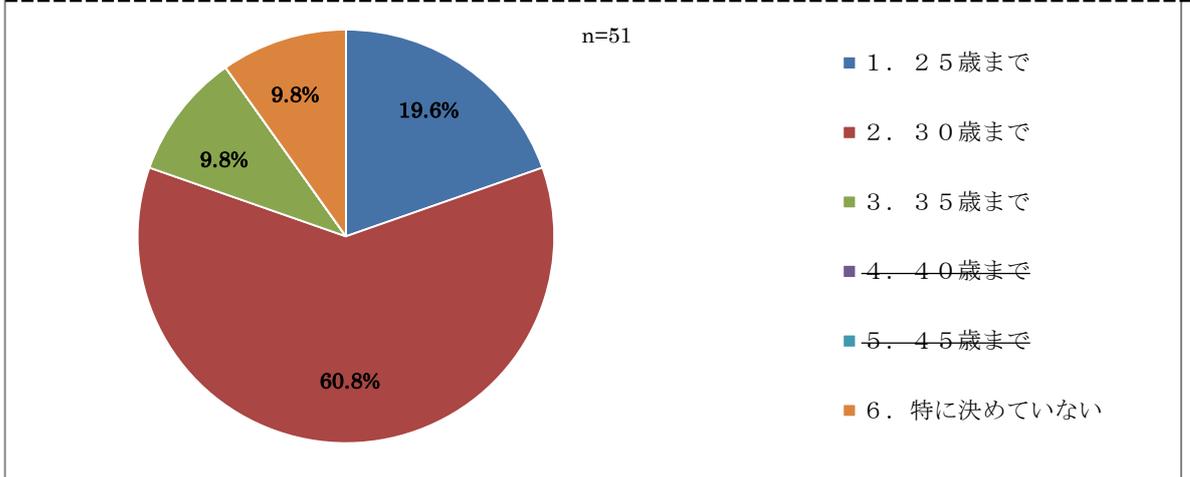


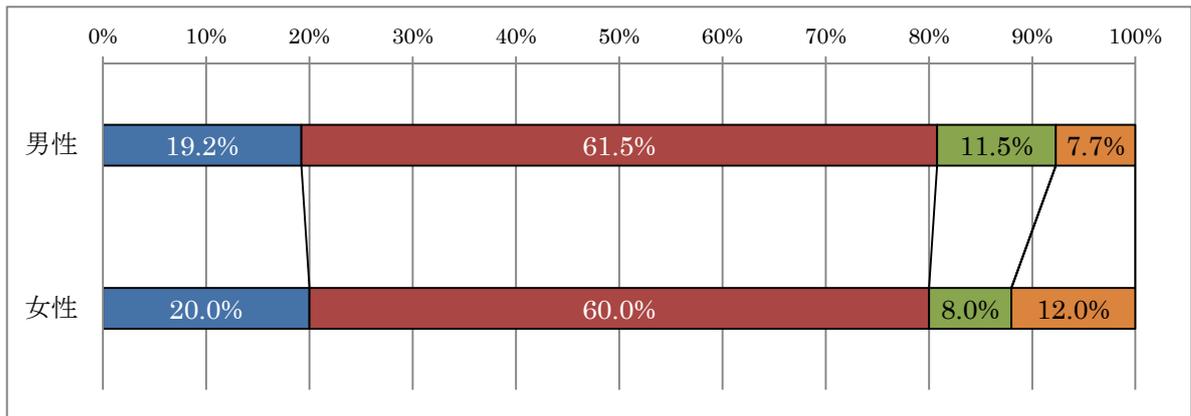
問8 あなたは、将来結婚したいと思いますか。次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。（結婚している方は、結婚した年齢を記載してください）



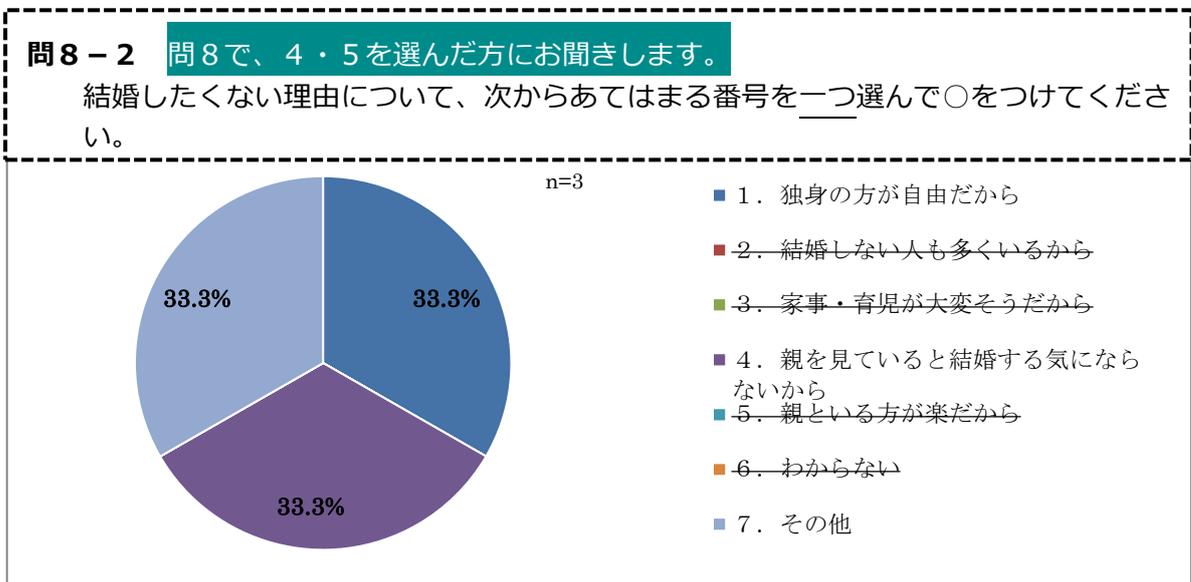
将来結婚したい、できればしたいという回答を合わせると88%が結婚について前向きに考えている。男女別でみると、「したい」「できればしたい」という男性の回答が92.9%で、女性の回答が83.3%と、男性の方が結婚に対する意識が9.6%高い。

問8-1 問8で、1・2を選んだ方にお聞きします。
結婚したい年齢について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

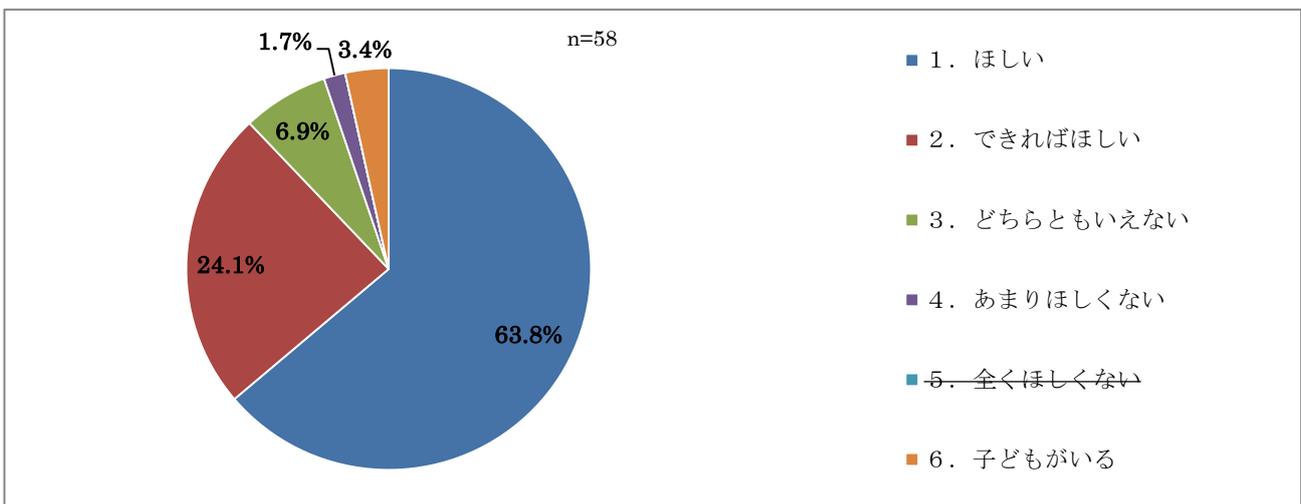


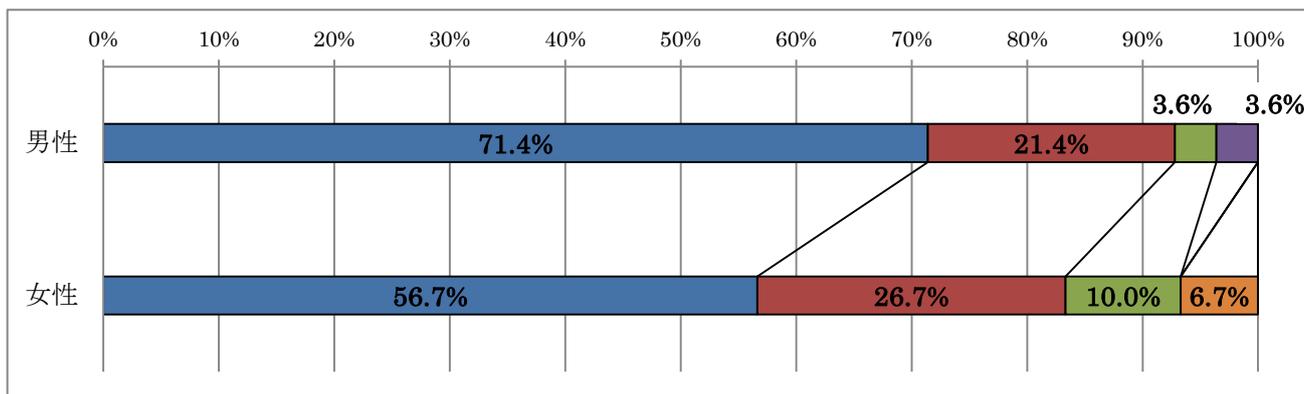


全体で結婚したい年齢については、「30歳まで」という回答が最も高く、「25歳まで」「30歳まで」を合わせると80.4%が30歳までには結婚したいと考えている。男女とも30歳までには結婚したいと考えている。



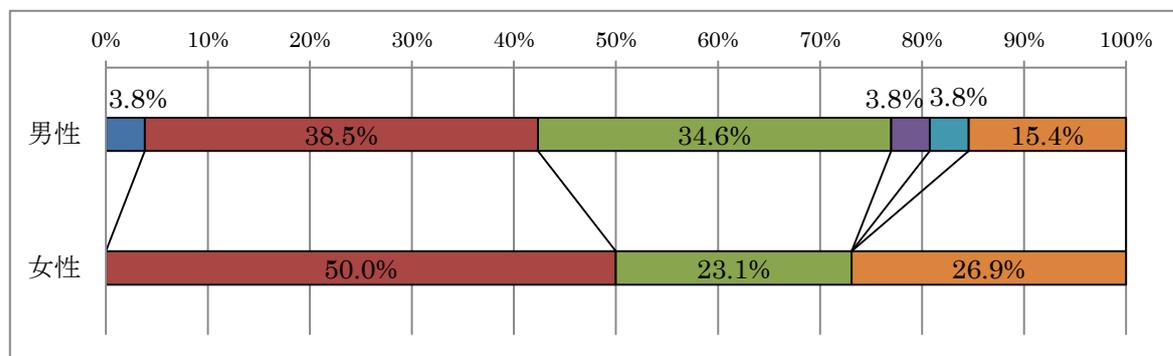
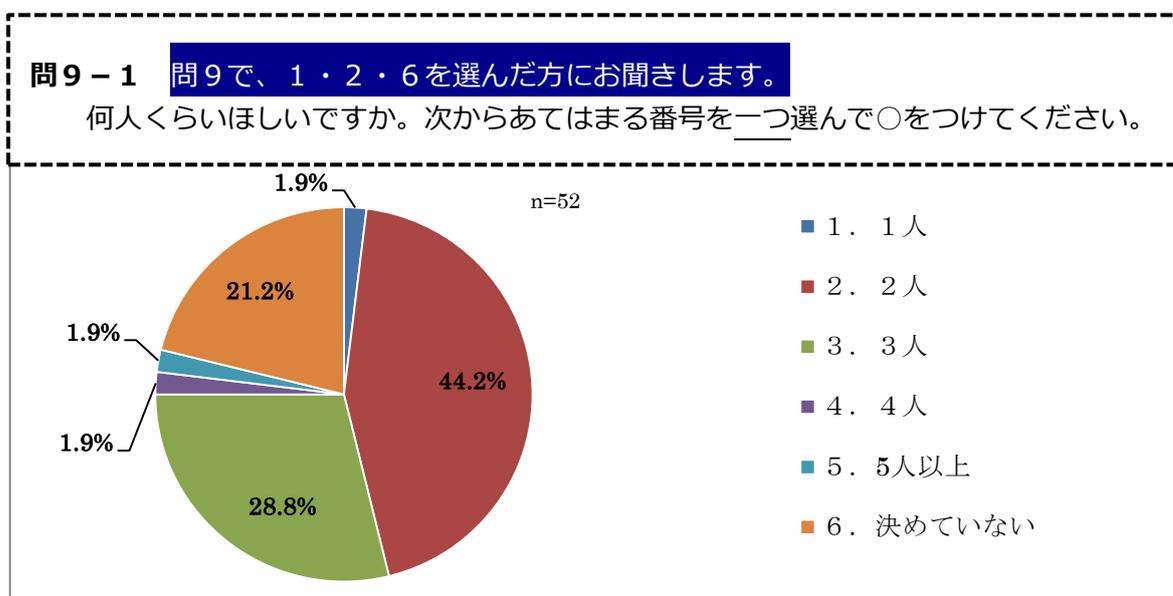
問9 あなたは、将来子どもがほしいと思いますか。次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。(子どもがいる方は人数を記載してください)





将来子どもがほしい、できればほしいという回答を合わせると 87.9%が子供がほしいと前向きに考えている。

男女別でみると、「ほしい」「できればほしい」という男性の回答が 92.8%で、女性の回答が 83.4%と、男性の方が子どもがほしいという意識が 9.4%高い。



全体では、「2人」という回答が最も高く、次いで「3人」「特に決めていない」の順となっている。

男女別では、「2人」と答えた男性が 38.5%に対して、女性が 50%と女性の方が 11.5%高くなっている。「3人」と答えた女性が 23.1%に対して、男性が 34.6%と男性の方が 11.5%高くなっている。※男性は4人以上という希望があるのに対し、女性は全くなかった。

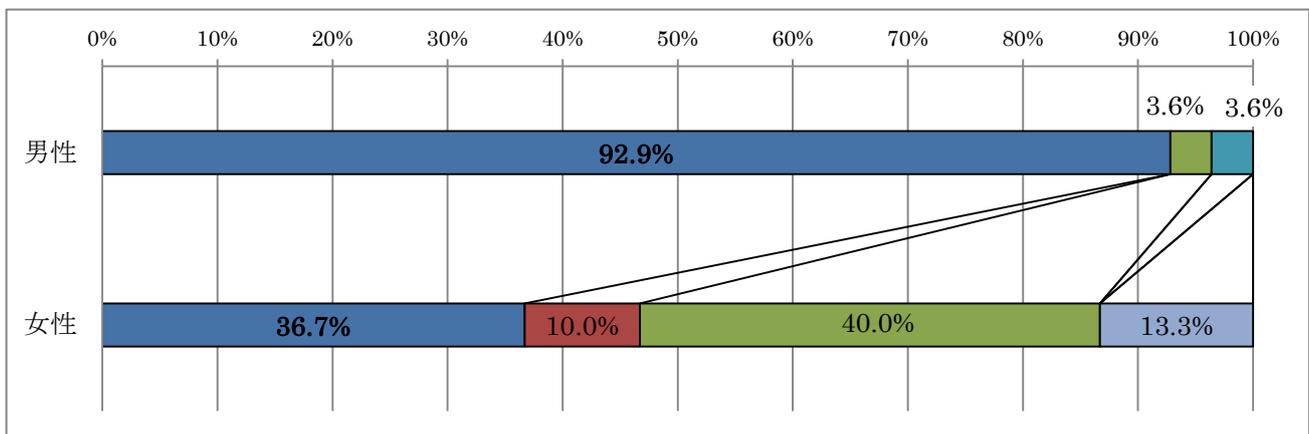
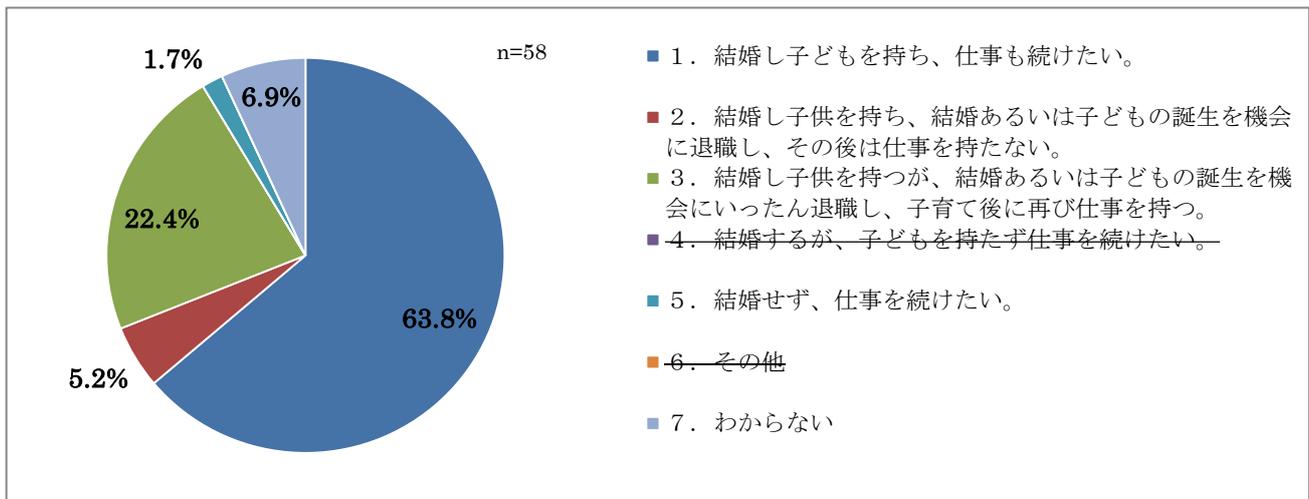
問9-2 問9で、4・5を選んだ方にお聞きします。

子どもをほしくない理由について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

子どもを「あまりほしくない」と回答した方が1名で、理由は「育児には心理的・身体的に負担がかかるから」と回答している。

問10 あなた自身の理想とする人生はどのようなタイプですか。

次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

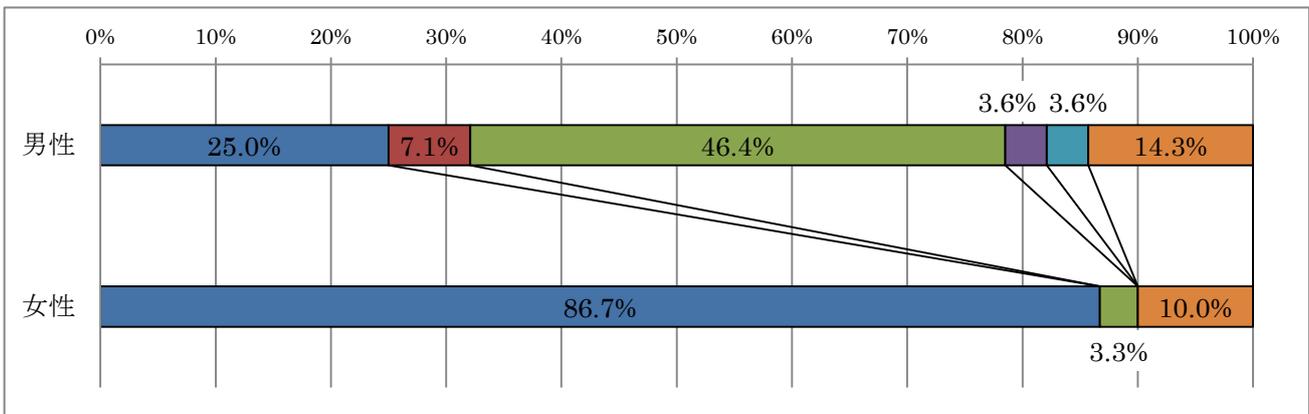
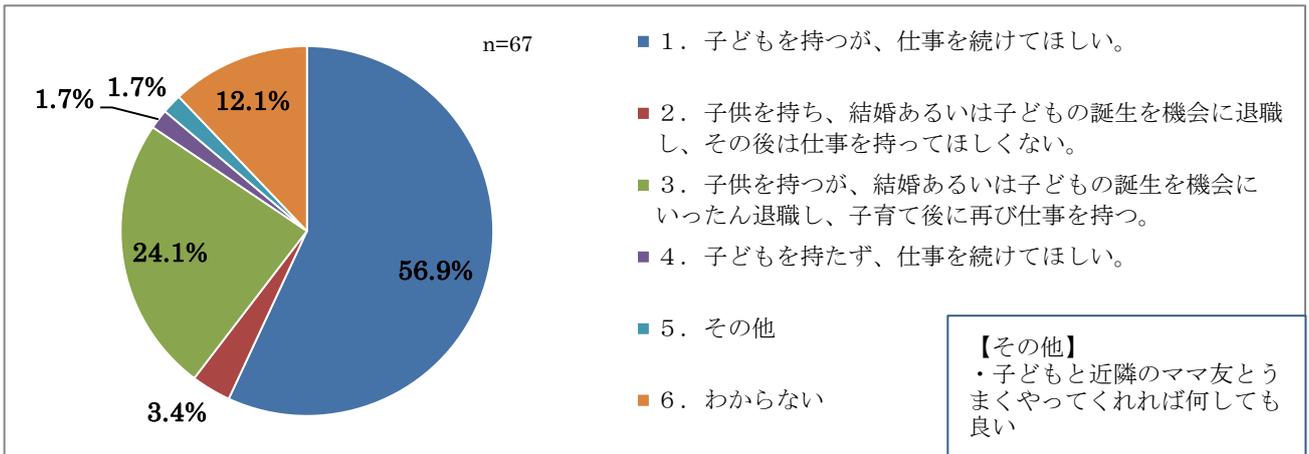


全体では、「結婚し子供を持ち、仕事も続けたい」という回答が最も高い。

男女別で見ると、男性の92.9%が継続して仕事を続けたいと回答している。一方女性は、「結婚し子供を持ち、仕事も続けたい」と回答している割合は36.7%と男性よりも56.2%低い。

「結婚し子供を持つが、結婚あるいは子どもの誕生を機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ」と回答した女性は40.0%で、回答項目の中で最も高い。

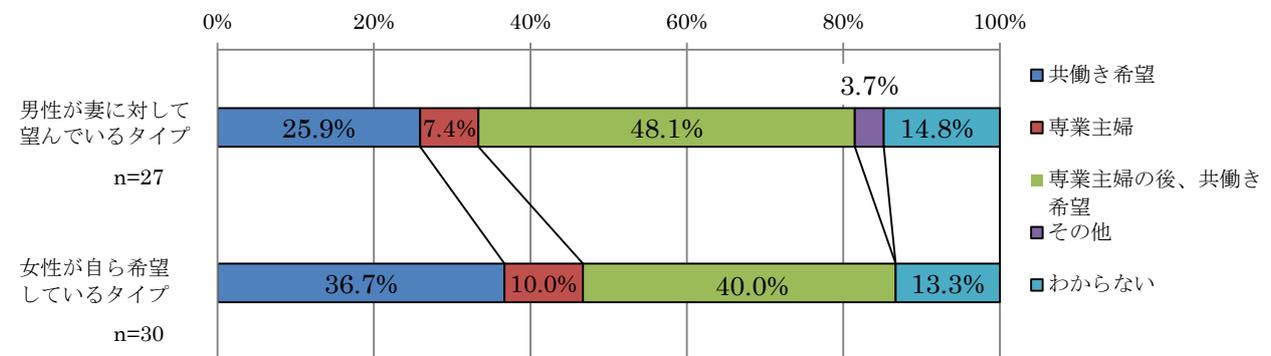
問 11 あなたのパートナーにはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。
次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。



全体では「子供を持つが仕事を続けてほしい」という回答が最も高い。

男女別で見ると、男性はパートナーに対して「子供を持つが、結婚あるいは子どもの誕生を機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ」という回答が 46.4%、「子供を持ち、結婚あるいは子どもの誕生を機会に退職し、その後は仕事を持ってほしくない」という回答が 7.1%あり、合わせると 53.5%が妻には子育て中は家庭にいてほしいという意識があることがわかる。

■女性の働き方における男女別の希望タイプ（問 10、問 11 の回答より）



男性が妻に対して「子供を持つが仕事を続けてほしい」という回答が 25.9%、一方、女性が「結婚し子供を持ち、仕事を続けたい」という回答が 36.7%で、10.8ポイントの差がる。

また、男性が妻に対して「子育て中は仕事を持たずに家庭にいてほしい」という回答が 55.5%で、女性が自ら「子育て中は仕事を持たずに家庭にいる」という回答が 50%で、5.5ポイントの差がある。

3. 各設問の詳細記述内容

自由意見 栗山町に対する意見

■交通機関をもう少し充実させてほしい

■高齢者に優しい町づくりをしてほしいです

■札幌の方まで通っている学生がいるので、もっと交通のアクセスを良くしてほしい。買い物ができる場所が少ない。

■岩見沢行き来のJRが少なすぎ不便。(終電が早すぎ、夕方の栗山へ帰る便が充実してなくて親の送迎が多い)

■北海道の最低賃金の所が多いので就職したいと思わない(農協、消防、役場とか団体職員しかいない印象)

■なぜかいまだに銀行のキャッシュコーナーが土曜あいていない。都会は20年前からあいてっていると聞いた。

■帰省するたび店がつぶれているのが…。

■企業誘致にもっと力を入れるべきでは。結局東京から帰ってきてても地元の友達も栗山で働いていない。親しかいない。せつかく栗高、介護学校があるのにその人達はどこでたむろしているのか。遊ぶ(集まる)店もないのが気の毒。ファストフードやファミレスとまでは無理としてもあまりにも少なすぎ。大人(年寄)しか行けそうもない喫茶店ばかり。これでは栗高にも行きたいとは思えないはず。

■栗山町が変わるにしても、急がずゆっくり変わっていけば良いかなと思いました。私は結構栗山町が住みやすく好きです。

■子どもを安心して遊ばせられる場所や自然に触れることのできる子育て「ゆとり」を第一の町を目指してほしい

■札幌行きのバスの本数が少ない。町民の人相悪い。日ハムの選手をもっと連れてきてほしい。(2軍、1軍選手!!)富士球場を使ってほしい。

■栗山町は住みなれたまちだし、本当は地元に戻りたいと思うが、求人や賃金面など希望が叶う場所がなく、都会に行ってしまうと思うのでいろいろなまちの魅力を作っていけばいいと思う。私も栗山の消防に勤めたいので募集をしていただきたいと思う。将来家族ができ、子供が数人できて家庭のみんなが幸せに暮らせるように経済面の充実が必要だと思うので、大きな企業などが栗山にあれば少しは変わるかもしれないと感じる。

■栗山町に望むこと

①ベッドタウンとしてアピール ちょうとして「ここにしかないもの」を努力して見つけようとしても文化的な面を除いてはほぼないので、堅実に町づくりをして。最強のベッドタウンが何かはそっちで考えて。

②祭りを大々的にアピール 秋とかメッチャ良い感じ。小林酒造とかも。今まで起こってきたブームの法則性を調べてブーム起こす。他の町が何やってるかとかいづく言えるの?それより優れたもの、いいもの、感動できるもの、人気のでるもののできるの?

③市になめられないよう教育はしっかり。塾を誘致、塾経営に助成金、留学とかあるのはいいと思うからどんどん押ししてって。

④老人のくらしやすい町は達成できてる。これはOK!老人を大切にできるなら子供も大切にしたい。

⑤赤字を1/7に頑張ってる。他の市町村や道と仲良くなって。

- 現在、就職活動をしていますが、就職先によって栗山町に住むかどうか検討しています。札幌だと遠いので通うのは厳しいですが、岩見沢や北広島など車でも可能な勤務であれば住もうと思っています。周辺の市町村もそうですが、雇用の場が充実していないことが若者減少の原因ではないかと思います。

- 娯楽施設がなさすぎる。高校や専門学校に町外から来る人もいて、若い人はいるはずなのに、その年代が楽しめる場所が全くない。ボウリング場やカラオケ、映画館があった昔の栗山町の写真を見て、今の栗山町よりもはるかに魅力を感じる。寄り道できる場所がないからスーパーやコンビニに学生がたむろして町民や店側にも迷惑をかけるという悪循環。国道沿いに大きな店が並んでいるため町の中心になるはずのきれいに整備されている駅前通りが閑散としてしまっていてもったいない。ツルハがあるのにすぐ横にドラックストアを入れる意味がわからない。夏、秋、酒蔵祭りや、栗山マルシェなど大きな行事が多くあるのは誇れるところ。ただ、秋祭りの露店を歩道側に向けてしまったのは改悪。今のままだと本当に中途半端な町という印象が強い。

- 栗山町は自然豊かで良い町だと思います。衣食住に不便することのない町で、欲をださなければ十分、一生暮らせる町だと思います。ですが、若い人が遊ぶようなカラオケなどのお店が無いのがちょっとした欠点かと…。他の町へ行くにしても交通費が結構かかるので、私は中学、高校時代は友達の家に行くなどして、お金のかからないように遊んでました。ですが、最近の高校生などだと、やはりカラオケなどでも遊びたいみたいです。遊園地や映画館とは言わないので、中高生が遊べるような施設かお店があっても良いかもしれません。私は栗山町が好きなので皆さん頑張ってください！！

Ⅲ. 調査票（アンケート）

**栗山町に居住している、
又は栗山町出身の
20歳～22歳の皆さんへ**
【アンケート調査ご協力のお願い】

皆さまには、日頃より町行政の推進にご協力いただき、ありがとうございます。

栗山町では、毎年人口減少が続き、特に、これからのまちづくりを担う若者世代の減少が著しいことから、**本町に居住している、又は本町出身の20歳～22歳の皆さんに、本町に居住する意向や将来の就業希望、また結婚や子どもの意識など**についてのアンケート調査を実施することといたしました。

お答えいただいた内容は、少子化対策や定住促進に向けた施策づくりの基礎資料として活用させていただきます。無記名方式で統計的に処理をいたしますので、個人が特定されることはございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成27年5月 栗山町長 橋原 紀昭

■ ご記入にあたって ■

○質問には、ご本人（封筒のあて名の方）がお答えください。

○設問ごとに、1・2・3・・・の数字に○をつけてください。

「その他」とお答えの場合は、お手数ですが、（ ）内にその具体的内容をご記入願います。（設問によっては、複数回答や数字・文字の記入がございました。）

○ご記入いただいた調査票は 5月29日（金）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、栗山町役場あてに返送してください。

■ お問い合わせ先

栗山町若者定住推進室 電話：0123-73-7521

F A X：0123-72-3179

アンケート調査票

1. あなた自身についておうかがいします。

問1 あなた自身について、次の各項目で、それぞれあれはまる番号に○をつけてください。

①性別	1. 男性	2. 女性				
②現在の年齢	1. 20歳	2. 21歳	3. 22歳			
③住所 ※実際にあなたが居住されている住所を選んでください。 栗山町外に居住されている方は都道府県名と市町村名を記載してください。	1. 栗山小学校区 松風2～4丁目、中央1～4丁目、錦1～4丁目、朝日2～4丁目 桜丘1～3丁目、富士、森、鳩山、雨煙別、北学田、中里及び湯地の一部	2. 角田小学校区 角田、共和、三日月、阿野呂、旭台、湯地・中里・杵臼・大井分・桜山の一部	3. 継立小学校区 南学田、継立、日出、御園、南角田、円山、滝下、桜山・杵臼・大井分の一部	4. 栗山町外 →市町村名記載 (都道府県 市町村)		
④学校又は職業	1. 高等専門学校（高専）	2. 専門学校等	→④-1へ	3. 短期大学	4. 大学	
	5. 自営業（農林業）	6. 自営業（商・工・サービス業等）		7. 会社員	8. 公務員	
	9. パート・アルバイト	10. 無職		11. その他 ()		
④-1	※④で1～4を選んだ方 奨学金の受給	1. 奨学金を受けている	→④-2へ	2. 奨学金は受けていない		
④-2	※④-1で1を選んだ方 1ヶ月の奨学金の額	1. 3万円以内	2. 5万円以内	3. 8万円以内	4. 10万円以内	5. 10万円超

⑤学校又は勤務先の所在地	1. 栗山町内 2. 岩見沢市内 3. 長沼町内 4. 由仁町内 5. 南幌町内 6. 夕張市内 7. 札幌市内 8. 江別市内 9. 北広島市内 10. 恵庭市内 11. 美唄市内 12. 三笠市内 13. 千歳市内 14. 苫小牧市内 15. 上記以外(都道府県 市町村)
⑥通学・通勤方法 ※主たるものに○(複数可)	1. JR 2. バス 3. 自動車 4. 自転車 5. 徒歩 6. その他 ()

2. 栗山町に居住する意向についてうかがいます。

問2 あなたは、「これからも栗山町に住みたい」、または「今後、栗山町に住みたい」と思いますか。現在の気持ちに最も近いものの番号を一つ選んで、番号に○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------------|---|----------------|
| 1. 栗山町に住みたいと思う | } | <u>問2-1へ</u> |
| 2. 一時的に町外に住むことになって将来的には栗山町に住みたい | | |
| 3. 栗山町に住みたいと思わない(どこかへ移り住みたい) | → | <u>問2-2・3へ</u> |
| 4. わからない | → | <u>問3へ</u> |

問2-1 **問2で、1・2を選んだ方にお聞きします。**

栗山町に住みたいと思う理由について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

1. 栗山町に愛着がある、好きだから
2. 交通や買い物など生活が便利だから
3. 希望する働く場があるから、親の仕事を継ぐから
4. 家族や親戚、友人がいるから
5. ショッピング施設や娯楽施設があるから
6. その他 ()

→問3へ

問2-2 問2で、3を選んだ方にお聞きします。

栗山町に住みたいと思わない理由について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

1. 栗山町に愛着がない、嫌いだから
2. 日常の買い物や交通など生活が不便だから
3. 自分のやりたい職業ができないから
4. 自立したい、自分の力を試したいから
5. ショッピング施設や娯楽施設が少ない、都会で生活したいから
6. その他 ()

問2-3 問2で、3を選んだ方にお聞きします。

あなたが住みたいと思う地域について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

1. 岩見沢市
2. 札幌市
3. 上記以外 (具体的にあれば 都道府県 市町村)
4. 特にない

問3 進学や就職で一旦栗山町を離れた方々が、将来戻ってくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

1. まちの産業が活性化され、活気（賑わい）がある
2. まちに多種・多様な働く場がある
3. 近隣市町への交通アクセスが整備されている
4. 娯楽施設やショッピング施設が充実している
5. チャレンジできる環境がある
6. その他 ()

3. あなたの現在又は将来の職業についてうかがいます。

問4 あなたは、将来どのような職業につきたいと考えていますか。現在、考えている職業を次から選んで、番号に○をつけてください。(複数回答可)

※就業している方は現在の職業を選んでください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 農林水産業関係 | 2. 鉱業関係 |
| 3. 製造業（工業）関係 | 4. 建設業関係（設計、建築、土木関係） |
| 5. コンピューター、情報・通信関係 | 6. 商店、飲食店関係 |
| 7. 金融、保険関係 | 8. 理容、美容関係 |
| 9. 文化・芸術関係（作家・歌手など） | 10. マスコミ関係（新聞、テレビなど） |
| 11. 交通・運輸関係 | 12. 観光関係（レジャー、旅行会社など） |
| 13. 公務員 | 14. 教員、保育士 |
| 15. 医療、看護師 | 16. 福祉関係 |
| 17. スポーツ関係 | 18. わからない |
| 19. その他（ | ） |

問5 あなたは希望する就職先をどうやって探しますか。(就職している方は、どうやって探しましたか) 次からあてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-----------|--------------------|
| 1. ハローワーク | 2. ジョブカフェ | 3. 民間職業紹介所、人材派遣会社 |
| 4. 求人広告、求人情報誌 | 5. 学校 | 6. インターネットの就職情報サイト |
| 7. 企業のホームページ | 8. 企業説明会 | 9. インターンシップ |
| 10. 親・知人などの紹介 | 11. わからない | 12. その他（ |
| | | ） |

問6 あなたは、栗山町内の企業の採用活動などで実施してほしいことがありますか。次から重要だと思うものを三つまで選んで、番号に○をつけてください。(すでに就職している方も過去の就職活動で感じたことやこれから必要だと感じていることなどをお答えください)

- | | |
|---|----------|
| 1. 企業が求めている人物像や資格などの情報の充実 | |
| 2. 仕事の内容や職場環境などの情報の充実 | |
| 3. 働いている従業員の話などの情報の充実 | |
| 4. ホームページの開設や就職情報サイトへの登録などインターネットを活用した情報の充実 | |
| 5. 会社説明会の開催や実施回数の増 | |
| 6. インターンシップなど実際に仕事を体験できる機会の増 | |
| 7. 特にない | 8. わからない |
| 9. その他（ | ） |

問7 栗山町内に就職しやすいように行政等に希望することは何ですか。次から重要だと思うものを三つまで選んで、番号に○をつけてください。(すでに就職している方も過去の就職活動で感じたことやこれから必要だと感じていることなどをお答えください)

1. 企業を誘致し、雇用を増やす
2. 就職等に関する情報をより多く提供（インターネット・冊子など）する
3. 就職等に関する相談を気軽にできる専門の相談員・相談機関を拡充する
4. 就労体験やインターンシップを充実する（実施回数・期間、実施企業の拡大など）
5. 合同会社説明会など企業と接する機会を増やす
6. 技術・能力向上のための就業訓練機会を充実する
7. 就職活動に関する講座やセミナーを充実する
8. 家族と本人と一緒に就職について考える機会を提供する
9. 特にない
10. その他()

4. 結婚についてうかがいます。

問8 あなたは、将来結婚したいと思いますか。次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。(結婚している方は、結婚した年齢を記載してください)

- | | | |
|--------------|-----------------------|--------|
| 1. したい | 2. できればしたい | →問8-1へ |
| 3. どちらともいえない | | |
| 4. あまりしたくない | 5. したくない | →問8-2へ |
| 6. 結婚している | →結婚した年齢 (歳) | |

→3と6を選んだ方は問9へ

問8-1 問8で、1・2を選んだ方にお聞きします。

結婚したい年齢について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-------------|----------|----------|
| 1. 25歳まで | 2. 30歳まで | 3. 35歳まで | 4. 40歳まで |
| 5. 45歳まで | 6. 特に決めていない | | |

→問9へ

問8-2 問8で、4・5を選んだ方にお聞きします。

結婚したくない理由について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 独身の方が自由だから | 2. 結婚しない人も多くいるから |
| 3. 家事・育児が大変そうだから | 4. 親を見ていると結婚する気にならないから |
| 5. 親という方が楽だから | 6. わからない |
| 7. その他 (|) |

5. 子どもについてうかがいます。

問9 あなたは、将来子どもがほしいと思いますか。次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。(子どもがいる方は人数を記載してください)

- | | | |
|--------------|------------|--------|
| 1. ほしい | 2. できればほしい | →問9-1へ |
| 3. どちらともいえない | | →問10へ |
| 4. あまりほしくない | 5. 全くほしくない | →問9-2へ |
| 6. 子どもがいる (| 人) | →問9-1へ |

問9-1 問9で、1・2・6を選んだ方にお聞きします。

何人くらいほしいですか。次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|---------|-----------|-------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 |
| 5. 5人以上 | 6. 決めていない | | |

→問9へ

問9-2 問9で、4・5を選んだ方にお聞きします。

子どもをほしくない理由について、次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. お金がかかるから | 2. 育児には心理的・身体的に負担がかかるから |
| 3. 自分の時間がなくなるから | 4. 仕事をしながら子育てをするのは大変だから |
| 5. 子どもが好きではないから | 6. わからない |
| 7. その他 (|) |

6. あなたの理想についてうかがいます。

問10 あなた自身の理想とする人生はどのようなタイプですか。

次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

1. 結婚し子どもを持ち、仕事も続けたい。
2. 結婚し子供を持ち、結婚あるいは子どもの誕生を機会に退職し、その後は仕事を持たない。
3. 結婚し子供を持つが、結婚あるいは子どもの誕生を機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ。
4. 結婚するが、子どもを持たず仕事を続けたい。
5. 結婚せず、仕事を続けたい。
6. その他 ()
7. わからない

問11 あなたのパートナーにはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

次からあてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

1. 子どもを持つが、仕事を続けてほしい。
2. 子供を持ち、結婚あるいは子どもの誕生を機会に退職し、その後は仕事を持ってほしくない。
3. 子供を持つが、結婚あるいは子どもの誕生を機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ。
4. 子どもを持たず、仕事を続けてほしい。
5. その他 ()
6. わからない

7. 最後に栗山町に対するご意見がありましたら、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ご返送をお願いします。